令和５年度北海道高等学校ＣＢＡ学力テスト　設問・大項目別正答率

コード	00	管内	全道	全道集計
モデル	A	教科科目	数学	

問題番号 大問	問題番号 小問	通し番号	学習指導要領の内容 大項目	学習指導要領の内容 中項目	出題のねらい	評価の観点 知識・技能	評価の観点 思考・判断・表現	記述式	期待正答率(%)	設問別 全道 正答率(%)	設問別 全道 中間点得点者率(%)	設問別 全道 無解答率(%)
1	問1	1	二次関数	二次関数とそのグラフ	y軸に関して対称移動した曲線であることを示すこと。	○		○	90	58.9	5.3	10.4
	問2	2	二次関数	二次関数の値の変化	二次関数のグラフを用いて二次不等式の解を求めること。	○		○	80	19.1	5.6	8.2
	問3	3	二次関数	二次関数の値の変化	二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解すること。		○	○	60	8.4	2.9	23.6
	問4	4	二次関数	二次関数の値の変化	関数の値の変化についてグラフを用いて考察できる。		○	○	40	34.2	29.0	9.2
2	問1(1)	5	データの分析	データの散らばり	変量の変換について平均値を求めることができる。	○		○	90	32.8	2.6	40.2
	問1(2)	6	データの分析	データの散らばり	データの傾向を把握して事象の特徴を表現することができる。		○	○	60	6.0	2.2	70.9
	問1(3)	7	データの分析	データの散らばり	変量の変換について標準偏差を求めることができる。	○		○	50	1.1	2.1	70.4
	問2	8	データの分析	仮説検定の考え方	具体的な事象において仮説検定の考え方を理解している。	○		○	30	17.3	5.5	45.5
3	問1	9	場合の数と確率	確率	確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率を求めることができる。	○		○	80	31.9	2.9	6.4
	問2	10	場合の数と確率	確率	確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率を求めることができる。	○		○	60	36.2	2.1	14.3
	問3	11	場合の数と確率	確率	確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。		○	○	30	14.9	1.2	58.7
	問4	12	場合の数と確率	確率	条件付き確率を求めることができる。	○		○	15	8.2	2.4	72.7
4	問1	13	数学と人間の活動	数量や図形と人間の活動	素数の性質を理解して、具体的な値についてその性質を活用できる。	○		○	80	12.1	0.1	56.6
	問2	14	数学と人間の活動	数量や図形と人間の活動	素数の性質を理解して、一般的な値についてその性質を活用できる。	○		○	70	9.4	0.1	72.2
	問3	15	数学と人間の活動	数量や図形と人間の活動	素数の性質を理解して、事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決することができる。		○	○	30	2.8	1.2	80.7
	問4	16	数学と人間の活動	数量や図形と人間の活動	解決過程を振り返り、得られた結果の意味を具体的な事象に活用できる。		○	○	20	1.4	2.0	80.5
5	問1	17	図形の性質	平面図形	三角形に関する基本的な性質について理解している。	○		○	100	37.3	2.2	31.1
	問2	18	図形の性質	平面図形	円に関する基本的な性質について理解している。	○		○	70	1.5	0.1	68.4
	問3	19	図形の性質	平面図形	図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に説明できる。		○	○	50	1.1	0.5	92.6
	問4	20	図形の性質	平面図形	図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に説明できる。		○	○	20	0.8	0.4	89.0

全体 全道		観点別 全道		
18.0	知識・技能	23.0	2.8	39.5
	思考・判断・表現	10.1	5.7	58.8

	領域別 全道		
二次関数	30.2	10.7	12.9
データの分析	14.3	3.1	56.8
場合の数と確率	22.8	2.2	38.0
数学と人間の活動	6.4	0.8	72.5
図形の性質	10.2	0.8	70.3